

運営方針1

仙台の文化や歴史を次代へ継承するとともに、だれもが身近に感じられる環境づくりに取り組みます

ミュージアム施設においては、活動の基盤となる資料の収集・保管及び調査研究に努めるとともに、その成果を多様な手法により積極的に発信しました。当年度は、せんだいメディアテークについて、博物館法における「指定施設」への申請準備を仙台市と連携して進めるとともに、地底の森ミュージアムや仙台文学館等、大規模改修を控える施設においては、安全・安心のための設備更新に加え、より魅力ある展示や利用環境を提供するための提案を積極的に行いました。

その他の施設においても、既存の利用者だけではなく、より多様な層に利用いただけるよう、新たな取り組み・事業展開に努めました。

主な事業・取り組み

1-1 資料の収集・保管及び文化財の継承、調査研究

- ・ 歴史民俗資料館 資料の収集・保管 (No.69)
常設展示や企画展示に関連した、仙台地方の歴史と庶民の暮らしの様子を示す資料を収集し、迅速に適切な整理を行ったうえで、館内及び館外の収蔵庫に保管しました。また、台帳のデジタル化等を継続して行い、資料の保管環境の整備に努めました。
- ・ 仙台文学館 資料の収集・保管 (No.133)
常設展示や企画展示に関連した文学資料、東日本大震災に関連した書籍・資料等を収集し、管理システムによる分類整理の後、適切に館内に保管するとともに、市民の閲覧・利用に供しました。

1-2 調査・研究成果等の活用・共有

- ・ 地底の森ミュージアム 企画展事業 (No.73～75)
旧石器時代の遺跡紹介を中心とした企画展示を年3回行いました。近年の研究成果に加え、学際的な視点やアートの手法なども取り入れながら、時宜にかなったテーマを設定し、幅広い世代の市民が興味関心を抱き、仙台の歴史や文化への理解を深めることのできる展示を企画しました。
- ・ 縄文の森広場 展示手法の開発・導入 (No.113)
これまで計測してきた収蔵資料の3次元データを活用するために、土偶レプリカ(3Dプリンターにて出力)を展示室内に常設しました。このレプリカはハンズオン資料として誰でも触って観察できます。さらに点字を併記した解説パネルも設置し、多様な来館者が情報を入手しやすい展示環境を整備しました。

1-3 地域の文化拠点としての施設運営

- ・ 青年文化センター 活性化事業「地域連携事業」(No.43)
近隣のコミュニティ活動や小学校、公共施設と連携して、青年文化センターの景観を彩る寄せ植えや季節の展示・イルミネーション等を地域の方たちと一緒に行いました。春と秋に行った花の寄せ植えは年間を通じて来館者の目を楽しませ、夏の七夕飾りと冬のイルミネーションはエントランスホールを明るく温かい空間にしました。足を止めて眺めたり撮影したりする方やSNSへの投稿も多く見受けられました。
- ・ 泉文化創造センター 活性化事業「市民協働によるギャラリー展示&ロビーイベント」(No.51)
大ホールホワイエや市民ギャラリーを活用した無料イベントを開催し、来館のきっかけをつくるとともに、多様な芸術分野の企画実施を通じてより幅広い来館者・ファン層を獲得し、文化拠点としてのイズミティ21の総合的な活性化を図りました。また、若手、中堅アーティストの活動・活躍の場づくりにも貢献しました。

1-4 だれもが文化芸術にアクセスできる環境づくり

- ・ 劇場・音楽堂等機能強化推進事業<普及啓発事業>「リラックス・パフォーマンス」(No.15③)
発達障害や身体的な特性等により、静かに鑑賞することが難しい方も安心してクラシック音楽を楽しめるコンサートを開催しました。車椅子のままでの鑑賞や要約筆記、手話通訳等、様々な障害に配慮したサービスも行いました。
- ・ メディアテーク バリアフリー・デザイン事業等(No.140①)
目や耳の不自由な方の主体的な情報へのアクセスを促進する取り組みのほか、様々な障害のある方や社会的少数者に向けた芸術文化分野の体験機会創出等、支援組織と連携しながら事業を行いました。

運営方針2

多様な文化芸術活動への支援を通じて市民の創造性を育むとともに、担い手の育成に努めます

小・中・高等学校や大学などの教育機関と積極的に連携し、子どもや若者に多様な文化芸術に触れる経験や、文化芸術を通じた学びの機会を提供しました。また、子どもや若者にとっての居場所としての文化施設の在り方についても検討し、具体的なプログラムを企画・実施しました。

コロナ禍で減衰した市民の文化芸術活動の再活性化の機運を後押しするため、助成等の活動支援や発表機会の提供を積極的に行うとともに、文化芸術を通じた幅広い世代の社会参画や、人と人との出会いやコミュニティづくりにも注力しました。

主な事業・取り組み

2-1 子ども・若者の創造性を育む機会の創出

- ・ 歴史民俗資料館 学校教育との連携(No.66)
学校教育との連携促進を目的とし、小学校3年生の社会科の学習や総合的な学習に役立つ展示内容や見学対応を心掛け、今年度は市内小学校59校3,784人の見学がありました。また、近隣中学校からの職場体験や、大学で学芸員資格取得を目指す学生に必要な実務実習を受け入れました。
- ・ 仙台文学館 夏休み子ども文学館えほんのひろば「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂へようこそ」(No.117)
夏休み期間にあわせて、小学生に人気の児童書『ふしぎ駄菓子屋 銭天堂』の作品世界を体験できる展示を開催。読み聞かせ・影絵などの「お話会」のほか、「手作りコーナー」や、絵本、児童書が自由に読める「絵本の部屋」も設置し、子どもたちが言葉や文学に触れる場を提供しました。

2-2 市民の主体的な学びや表現活動への支援

- ・ 仙台クラシックフェスティバル2025関連事業 地下鉄駅コンサート(No.17)
公募で選ばれた、市内及び周辺地域を活動拠点にしている市民団体、個人が出演する無料コンサートを、地下鉄仙台駅・旭ヶ丘駅構内で開催しました。日頃の文化芸術活動の発表の場を市民に広く提供するとともに、クラシックから邦楽まで様々なジャンルの演奏を観客にお楽しみいただきました。
- ・ 縄文の森広場 講座・ワークショップ等(No.98~100)
縄文時代の暮らしを体験する週末体験講座や、最新の研究成果等を紹介する縄文の森講座、地域団体が演奏を行う縄文まつり等、多様な事業を通して、市民の主体的な学びや成果発表の場を設けました。また、ボランティア活動の推進にも積極的に取り組み、生涯学習実践の場としての充実を図りました。

2-3 文化芸術の担い手の育成

- ・ 演劇工房10-BOX 舞台スタッフ・ラボ(No.20)
座学と実技を交えながら舞台スタッフの技術と考え方、プランニングの基礎を学ぶ基礎コースと、模擬公演に向けて、仕込みから本番のオペレーション、撤収までをスタッフの一員として体験する発展コースを実施し、市民の舞台芸術活動の活性化を図りました。
- ・ 東京藝術大学音楽学部早期教育プロジェクト(No.28)
日本トップレベルの指導を通して、仙台及び東北地域で音楽に取り組むこどもたちのモチベーションや技術の向上を目指し開催しました。また、地域で音楽教育に取り組む指導者の指導力向上に貢献しながら、音楽教育・演奏技術への市民の理解も図りました。

運営方針3

仙台発の文化芸術を創造・発信するとともに、まちの魅力づくりにも貢献します

仙台国際音楽コンクール開催年にあたる当年度は、国内外から数多くの演奏家・専門家を迎え、才能ある若手演奏家の発掘・支援を行うとともに、「楽都仙台」の魅力を国内外に発信しました。

また、東日本大震災から15年が経過する中、震災体験や記憶の継承に引き続き取り組むとともに、地域の方々やアーティストとともに創造する新たな文化の発信にも努めました。加えて、音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点複合施設の計画が具体化していく中で、開館後の運営のあり方や施設を活用した事業展開等の提案を積極的に行い、仙台市と連携しながら調査研究を進めました。

主な事業・取り組み

3-1 優れた文化芸術の鑑賞機会の提供

- ・ 劇場・音楽堂等機能強化推進事業〈公演事業〉(No.4)
公演ごとにテーマや対象を定めたコンサート企画を仙台フィルハーモニー管弦楽団や地元演奏家との協働により企画、実施しました。馴染みのあるプログラムや、低料金の設定等、普段コンサートに足を運ばないという方にもより多く来場いただけるように工夫しました。
- ・ 仙台銀行ホール イズミティ21 小ホール企画 イズミノオト(No.50)
各回異なる作曲家に焦点を当て、その人生や創作背景に思いを馳せながら鑑賞するという独自の切り口で、コンサートの新たな楽しみ方を提案するとともに、国内外で活躍する実力派の演奏家を招へいし、質の高い演奏会を実施しました。また、泉エリアから発信する室内楽のシリーズ企画としても定着してきました。

3-2 舞台芸術の振興

- ・ せんだい短編戯曲賞(No.18)
劇作家が、制作者・プロデューサーや演出家、劇団と出会うきっかけづくりを目的として実施する戯曲賞。当年度は、前年度に選考した第9回大賞作品の授賞式と地元の劇団等によるリーディング公演の実施及び第10回作品募集を通じて、次代の演劇を担う人材の育成に取り組みました。
- ・ 第9回仙台国際音楽コンクール事業(No.33～39)
過去最多の出場申し込みとなった中から予備審査で選ばれた才能あふれる若い音楽家を仙台に迎えコンクールを開催し、世界の音楽文化の振興及び国際的文化交流の推進に寄与しました。開催にあたっては、ボランティアとの協働や学校訪問コンサートの開催など、地域に根差した活動にも取り組みました。

3-3 新たな文化芸術の創造

- ・ **せんだい・アート・ノード・プロジェクト(No.137)**
優れたアーティストのユニークな視点と仕事を地域の人材、資源、課題につなぐことを通して、アートで学ぶ機会やアートの現場づくりを展開しました。被災沿岸部にて住民とともに進める作品制作や、資源循環に向け「雑がみ」を啓発するプロジェクトなど、市の政策課題にもアートを活かして取り組みました。
- ・ **せんだい3.11メモリアル交流館運営(No.148)**
東日本大震災の記憶と経験を伝え、東部沿岸地域の情報を発信しました。メモリアル交流館の開館10周年に関わる企画展を開催し、これまでの事業を振り返り、沿岸地域での新たな活動や魅力の発信に努めました。

3-4 発信力の強化

- ・ **広報事業(No.29)**
仙台における文化芸術の最新の動向や歴史、地域で活動する人々やイベント情報を広く紹介するウェブメディア「まちりょく」を運営しました。あわせて、市民文化事業団ウェブサイトのほか、X(旧Twitter)等のSNSも利活用しながら、当財団の事業や活動、運営施設の情報等の発信を行いました。

基盤強化のための取り組み

- ①国内外の専門機関・団体とのネットワークづくり
- ②安定した財源の確保
- ③個々の能力が活かされる職場環境づくり

取り組みの概要

①国内外の専門機関・団体とのネットワークづくり

- ・ **仙台・宮城ミュージアムアライアンス(No.135⑥)**
仙台・宮城地域のミュージアム全体の発信力の強化や、各施設が持つ知的資源の組み合わせによる相乗効果の創出により、市民の知的好奇心を喚起する事業を行い、官民を超えた仙台・宮城のミュージアム施設による連携組織の事務局としてコーディネートを担いました。

②安定した財源の確保

- ・ **寄附制度の整備に向けた検討(No. -)**
安定した財源の確保が課題となる中、恒常的かつ持続可能な資金獲得手法として寄附募集の仕組みについて検討を進めました。令和8年度からの導入に向けて寄付者が支援したい取り組み分野を選択できるようにし、個人からの寄付については1口あたりの金額を設定したほか、クレジットカード等のオンライン決済の環境を整備しました。

③個々の能力が活かされる職場環境づくり

- ・ **研修の実施(No.32②)**
外部機関開催の研修参加や自主研修援助等を継続して実施するとともに、時代を見据えた事業や施設の運営等を学ぶ研修を新たに企画・実施し、職員一人ひとりの能力や専門性を高め、その力を業務に活かす組織風土づくりに努めました。

公益財団法人仙台市市民文化事業団 令和7年度事業一覧

I 総務課・舞台芸術振興課・音楽振興課

○定款第4条第1号、第2号、第3号及び第6号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

(1)芸術文化振興事業

単位:千円

分類	番号	事業名	期日	会場	決算	
					支出	収入
① 支援事業	1	文化芸術を地域に生かす創造支援事業 ①創造発信事業 ②社会連携事業	通年	—	26,868	26,868
	2	支援・助成・協力事業 ①支援事業 ②助成事業 ③協力事業	通年	—	18,820	18,820
	3	名義後援	通年	—	0	0
② 公演事業	4	劇場・音楽堂等機能強化推進事業<公演事業> ①仙台フィルと愉しむ「オーケストラ・ザンマイ!」Vol.3 ~アメリカン・スペシャル~ ②仙台フィルと愉しむ「オーケストラ・ザンマイ!」Vol.4 オーケストラと響け~合唱のチカラ! ③仙台フィルと茂木大輔の「味わいつくす!クラシック」第3回 ~「幻想交響曲」~ ④シアターホール創造拠点事業 音楽と朗読でおくる「白鳥の湖」(①~③は共催:仙台フィルハーモニー管弦楽団)	①7/12 ②11/9 ③11/30 ④3/1	日立システムズホール仙台	6,395	6,046
	5	宝塚歌劇星組全国ツアー 仙台公演	10/22~24	仙台銀行ホールイズミティ21	38,649	57,822
	6	ベルリンフィル12人のチェリストたち公演 (共催:仙台放送)	7/10	仙台銀行ホールイズミティ21	6,864	7,016
	7	ウクライナ国立バレエ団公演 (共催:光藍社)	12/9	仙台銀行ホールイズミティ21	0	815
	8	仙台クラシックフェスティバル2025 ①本公演 ②街なかコンサート	①10/3~5 ②9/7、25	日立システムズホール仙台、仙台銀行ホールイズミティ21、太白区文化センター他	87,697	83,478
	9	市制施行136周年記念コンサート	7/7	仙台銀行ホールイズミティ21	4,815	4,815
	10	第3回仙臺能 (共催:仙台市、仙台市能楽振興協会)	11/29	日立システムズホール仙台	4,132	4,132
	11	鑑賞型プログラム(共催事業等) A Ledybird Theater Company第21回公演『咎人の実が住まう国』~テロリストのラブレター結~	11/22~23	仙台銀行ホールイズミティ21	499	499
	12	他分野協働プログラム「子育てあるある劇場」	9/6~1/31	日立システムズホール仙台他	1,703	1,703
	13	共催事業 ①ウィーン・プレミアム・コンサート(共催:河北新報社) ②彩の国シェイクスピア・シリーズ 2nd Vol.2(共催:仙台放送) ③第27回仙台青葉能(共催:河北新報社) ④清塚信也Piano Trio ツアー(共催:仙台放送) ⑤仙台短編文学賞(共催:仙台短編文学賞実行委員会) ⑥宮城県芸術祭(共催:宮城県芸術協会) ⑦仙台オペラ協会第49回公演(共催:仙台オペラ協会) ⑧人形浄瑠璃文楽(共催:東北放送) ⑨NTTデータ東北ウインターコンサート(共催:河北新報社) ⑩小林愛実ピアノ・リサイタル(共催:仙台放送) ⑪舞台「世界の終わりとハードボイルド・ワンダーランド」(共催:仙台放送) ⑫サー・アンドラーシュ・シフ ピアノリサイタル(共催:ニイタカプラス)	①4/25 ②5/30~6/1 ③6/14 ④6/20 ⑤7~4月 ⑥9~3月 ⑦9/27~28 ⑧11/15 ⑨12/19 ⑩1/18 ⑪2/7~8 ⑫3/22	電力ホール、東京エレクトロンホール宮城、日立システムズホール仙台他	1,066	0

	14	事業団設立40周年事業(令和8年度)準備	通年	—	150	0
③ 育成・普及事業	15	劇場・音楽堂等機能強化推進事業<普及啓発・事業評価> ①青少年のためのオーケストラ鑑賞会 ②日立システムズホール仙台「パフォーマンスフェスティバル」 ③リラックス・パフォーマンス ④ダンスのいりぐちプログラム ⑤地元出身のダンサーを起用したワークショップ ⑥青年文化センター事業評価 (①は共催:仙台フィルハーモニー管弦楽団)	①8/26～29、11/5～7 ②11/24 ③8/24 ④8/9～10、10/18～19、2/14、15 ⑤12/13～14 ⑥通年	日立システムズホール仙台	50,700	49,389
	16	リージョナルシアター	4/18～10/18	演劇工房10-BOX他	170	0
	17	仙台クラシックフェスティバル2025関連事業 地下鉄駅コンサート	9/27～28、10/4～5	地下鉄仙台駅、旭ヶ丘駅構内	1,085	1,085
	18	せんだい短編戯曲賞 ①授賞式・リーディング公演 ②第10回作品募集	①6/28～29 ②3/1～31	演劇工房10-BOX他	1,797	1,797
	19	演劇と表現の講座(高校演劇等支援) リーダー研修会・総合研修会	7/19～27	演劇工房10-BOX他	500	500
	20	舞台スタッフ・ラボ ①オープン講座 ②基礎・発展コース ③演劇公演 (共催:みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会)	①12/6 ②1/17～2/1 ③2/1	演劇工房10-BOX他	1,094	1,038
	21	10-BOX創造プログラム 平田オリザ講演会+ワークショップ	7/12～13	演劇工房10-BOX	1,788	1,726
	22	能-BOX事業 ①こどものための能講座 ②能のおけいこ体験講座(共催:仙台市能楽振興協会) ③能-BOXゼミナール ④外国人のための能講座	①8/3～11 ②上期4/9～9/13、下期10/1～4/12 ③10/11 ④1/10、17	能-BOX	814	804
	23	地域連携による演劇振興事業 ①仙台市高等学校演劇祭(共催:宮城県高等学校演劇協議会) ②舞台芸術活動サポート ③協力・協働事業	①10/1～12/21 ②③通年	演劇工房10-BOX他	500	500
	24	もりのみやこのふれあいコンサート	12/3	仙台銀行ホールイズミティ21	3,436	3,436
	25	芸術家派遣事業 (仙台市文化芸術による子供の育成総合事業実行委員会事務局として実施)	通年	市内小学校・中学校・高校(特別支援学校含む)	—	—
	26	子どもの創造性を育むアウトリーチ事業	9～2月	市内幼稚園・保育園	5,897	5,897
	27	仙台ジュニアオーケストラ運営 ①練習、夏合宿 ②定期演奏会 ③スプリングコンサート	①通年 ②10/26 ③3/22	日立システムズホール仙台	23,929	23,929
28	東京藝術大学音楽学部早期教育プロジェクト ①ピアノ部門 ②ヴァイオリン部門	①12/6 ②12/7	日立システムズホール仙台	498	0	
④ 広報事業等	29	広報事業 ①ウェブマガジン「まちりよく」運営 ②「市民ぶんかレター」発行 ③事業団広報	通年	—	4,163	4,163
	30	出版物の販売継続事業 ①仙台文学館刊行物販売 ②『仙台戯曲賞シリーズ』販売 ③『文化芸術の社会再生力』販売 ④『RE:プロジェクト記録集』販売	通年	—	0	63

31	市民文化事業団友の会運営	通年	—	1,573	1,089
32	事業団事業全体にかかる共通事務等 ①共通事務 ②人材育成事業	通年	—	7,626	1,055

(2) 仙台国際音楽コンクール運営事業

分類	番号	事業名	期日	会場	決算	
					支出	収入
	33	事務局運営	通年	—	17,599	17,599
	34	委員会運営 ①組織委員会 ②運営委員会 ③企画推進委員会	通年	—	6,552	6,552
	35	コンクール事業 第9回コンクール ①ヴァイオリン部門、②ピアノ部門	①5/24～6/8 ②6/14～29	日立システムズ ホール仙台	247,394	247,394
	36	広報事業	通年	—	41,867	41,867
	37	ボランティア事業 ①会場運営サポート ②広報宣伝サポート ③出場者サポート ④ホームステイ受入れ ⑤ボランティア企画	通年	—	3,544	3,544
	38	第8回及び第9回仙台国際音楽コンクール 最高位入賞者副賞コンサート・CD制作管理 ①第8回ピアノ部門優勝者京都市交響楽団オーケストラ・ディスカバリー2025 ②第9回ヴァイオリン部門最高位入賞者新日本フィルハーモニー交響楽団“新しい風”スペシャル・コンサート ③第9回最高位入賞者公式CD制作 ④第9回最高位入賞者東京リサイタル ⑤第9回最高位入賞者入賞記念CD録音・制作	①9/7 ②11/16 ③7～12月 ④12/5、17 ⑤12～3月	日立システムズ ホール仙台、国内各地	14,641	14,641
	39	仙台国際音楽コンクール関連事業 ①学校訪問ミニ・コンサート ②チャレンジャーズ・ライブ ③審査委員によるマスタークラス ④コンクールPR事業「第9回ピアノ部門第3位 天野薫 東京フィルハーモニー交響楽団ニューイヤーコンサート2026」出演	①5/28、 6/18 ②5/29、 6/19 ③6/2～3、 6/23～24 ④1/3	①市内小中学校 ②東北学院大学 押川記念ホール、日立システムズホール仙台 ③日立システムズホール仙台 ④Bunkamura オーチャードホール	4,235	4,235

(3) 演劇系練習施設運営事業

分類	番号	事業名	期日	会場	決算	
					支出	収入
	40	せんだい演劇工房10-BOX運営 ①せんだい演劇工房10-BOX(能-BOX含む)の管理運営 ②演劇及びその周辺の表現活動の支援 ③施設貸出	通年	演劇工房10- BOX、能-BOX	35,037	35,037
	41	せんだい演劇工房10-BOX共通事務	通年	演劇工房10- BOX、能-BOX	830	234

II 青年文化センター

会場は全て青年文化センター（記載があるものを除く）

○定款第4条第1号、第2号、及び第3号の事業（市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進）

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
青年文化センター 活性化事業	42	日立システムズホール仙台「パフォーマンスフェスティバル」(再掲)	11/24	-	-
	43	地域連携事業 ①フラワー大作戦 ②季節の飾りづくりワークショップ	通年	164	0
	44	諸室・フリースペース活用事業 ①エントランス展示事業(事業関連パネル、季節の飾り[七夕・冬のイルミネーション]等) ②季節の飾りづくりワークショップ ③知の場所づくり(サラダ文庫)	通年	67	0
	45	ホール活用事業①「ホール見学会」	10/15	400	0
	46	ホール活用事業②「声優朗読劇フォアレーゼン仙台公演」	12/14	3,834	2,735
	47	共通事務	通年	107	0
	48	コピーサービス事業	通年	125	107

○定款第4条第6号の事業（文化施設及び生涯学習施設の運営管理）

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	49	青年文化センター 管理運営 ①施設の維持管理 ②施設貸出 ③楽都仙台、劇都仙台の拠点施設としての事業の運営サポート	通年	363,908	363,908

III 泉文化創造センター

会場は全て泉文化創造センター（記載があるものを除く）

○定款第4条第1号、第2号、及び第3号の事業（市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進）

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
泉文化創造センター 活性化事業	50	小ホール企画 イズミノオト ①第12回 ベートーヴェン“ハイリゲンシュタット”ノ意思 ②第13回 ラヴェル バスク風ノ彩譜(うた) ③第14回 シューンバルク 月夜ノ愛ノ歌 (共催:東日本放送)	①7/13 ②1/17 ③3/22	5,985	3,104
	51	市民協働によるギャラリー展示&ロビーイベント ①ギャラリー企画展「高校生短歌展」 ②ロビーイベント「イズミ落語会」「クリスマスコンサート&リースづくりワークショップ」	①8/5~17、 12/25~1/12 ②9/9、12/23	1,058	0
	52	小学生のための舞台ウラ探検ツアー	8/6	342	0
	53	プレイガイド事業	通年	0	228

○定款第4条第6号の事業（文化施設及び生涯学習施設の運営管理）

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	54	泉文化創造センター 管理運営 ①施設の維持管理 ②施設貸出	通年	131,443	133,001

IV 歴史民俗資料館

会場は全て歴史民俗資料館(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号、第3号及び第5号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、生涯学習の支援)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
① 展示事業	55	歴史民俗資料館 常設展示	通年	211	211
	56	企画展「はきものの民俗」	4/26～7/6	239	239
	57	特別展「昭和の仙台～戦争と平和・人々のくらし～」	7/19～11/9	1,724	1,724
	58	企画展「くらしの中の竹」	11/22～4/12	904	904
② 普及啓発事業	59	資料館サポーター養成講座	7～3月	2	2
	60	こども講座	5/4、5、7/26、 8/6、11/3、 1/10、3/14、21、 28	50	50
	61	ゴールデンウィーク「おもしろ昔たいけん」	5/3～5	61	61
	62	クイズラリー(夏休み期間・冬休み期間)	7/19～8/31、 12/13～1/18	2	2
	63	たんけん資料館「れきみんバックヤード・ツアー」	8/11、10/13、 2/23	6	6
	64	ホームムービーの日	10/18	2	2
	65	資料館だより等の発行(その他の事業)	通年	0	0
	66	学校教育との連携	通年	20	20
	67	れきみん秋祭り2025(会場:歴史民俗資料館、榴岡公園)	①10/25 ②11/3	3,416	1,001
	68	ミュージアムグッズ開発・販売事業	通年	255	238

○定款第4条第4号の事業(文化芸術等に関する資料の収集、保管及び調査研究)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	69	歴史民俗資料の収集・保管	通年	1,422	1,422
	70	調査報告書等の発行	通年	1,138	1,138

○定款第4条第6号の事業(文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	71	歴史民俗資料館 管理運営	通年	65,016	65,016

V 富沢遺跡保存館(地底の森ミュージアム)

会場は全て地底の森ミュージアム(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号、第3号及び第5号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、生涯学習の支援)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
① 展 示 事 業	72	富沢遺跡保存館 常設展示	通年	12,251	12,251
	73	第109回企画展「仙台の遺跡めぐり 仙台むかしのモノづくり」	4/25～7/21	0	0
	74	特別企画展(第110回)「大地の思い出 “そこ” にある森のあと」	9/5～11/16	1,411	1,411
	75	第111回企画展「博物館からつながる 遺跡と人と自然」	1/16～3/8	44	44
	76	第112回企画展(令和8年度)ポスター・チラシの印刷	-	0	0
② 普 及 啓 発 事 業	77	地底の森フェスタ2025	10/12	91	91
	78	考古学講座	1/18、2/28	85	85
	79	たのしい地底の森教室	5/3～6、9/13、 10/11、13、 11/3、3/21	18	18
	80	利用学習事業	6～10月	710	710
	81	市民文化財研究員育成	通年	0	0
	82	ボランティア育成	5/24、6/7、21、 7/6、10/15、 11/8、12/7、2/26	202	202
	83	地域や大学との連携	通年	132	132
	84	運営懇談会	3/18	0	0
	85	富沢ゼミ	7/26、1/25	15	15
	86	地域交流促進事業「2025森の響き」	11/15、1/31	135	0
	87	歴史・芸術融合事業 ミュージアム・シアター“狩人登場!!”	7～2月	1,857	0
	88	映像・記録発信事業「地底の森アーカイブス」	通年	19	0
	89	ミュージアムグッズ開発・販売事業	通年	87	106

○定款第4条第4号の事業(文化芸術等に関する資料の収集、保管及び調査研究)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	90	資料の収集・保管	通年	0	0
	91	遺構の各種分析調査	通年	17	17
	92	野外展示の維持管理と関連調査	通年	1,857	1,857
	93	研究報告の刊行	通年	132	132
	94	次年度事業準備・その他	通年	281	281

○定款第4条第6号の事業(文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	95	富沢遺跡保存館 管理運営	通年	101,017	101,017

VI 富沢遺跡保存館(縄文の森広場)

会場は全て縄文の森広場(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号、第3号及び第5号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、生涯学習の支援)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
① 展示 事業	96	縄文の森広場 常設展示	通年	17,035	17,035
	97	コーナー展示 東北の縄文遺跡 ①福島県本宮市・高木遺跡 ②仙台市泉区・沼遺跡 ③宮城県南三陸町・大久保貝塚 ④仙台市太白区・下ノ内遺跡	①3/22～6/8 ②7/25～10/19 ③12/2～2/15 ④3/27～	42	42
② 普及 啓発 事業	98	縄文まつり	5/11、10/19	509	509
	99	各種体験活動 ①団体予約 ②随時体験 ③体験講座 ④特別イベント「つくって!縄文」	①②③通年 ④8/16、10/11、 12/27、3/29	1,367	1,367
	100	縄文の森講座 縄文最新研究 最前線 ①仙台発掘最前線!!2025 ②貝塚から見る縄文人の営みー南三陸町大久保貝塚の発掘調査からー ③アスファルトに関連した土器が出土!鳥海山麓の縄文遺跡ー山形県遊佐町・杉沢C遺跡	①12/7 ②1/25 ③2/22	8	8
	101	ボランティア育成事業	通年	227	227
	102	学校教育との連携 ①施設利用研修 ②博物館実務実習 ③職場体験	①8月 ②10月 ③10～12月	3	3
	103	利用学習事業	通年	2,586	2,586
	104	野外展示「縄文の森」の多目的活用「森でみつける『縄文』」 (会場:太白小学校)	通年	10	10
	105	学校・地域連携促進事業「縄文まるかじり」	通年	31	0
	106	運営懇談会	通年	1	1
107	ミュージアムグッズ開発・販売事業	通年	11	52	

○定款第4条第4号の事業(文化芸術等に関する資料の収集、保管及び調査研究)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	108	体験活動メニューの調査研究	通年	130	130
	109	復元住居の経年変化及び維持管理に関する研究調査	通年	0	0
	110	ボランティアスタッフとの共同調査研究	通年	3	3
	111	次年度コーナー展資料調査	通年	0	0
	112	資料の収集・保管事業	通年	0	0
	113	展示手法の開発・導入	通年	770	0

○定款第4条第6号の事業(文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	114	縄文の森広場 管理運営	通年	49,568	49,568

VII 仙台文学館

会場は全て仙台文学館(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号、第3号及び第5号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、生涯学習の支援)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
① 展 示 事 業	115	仙台文学館 常設展示	通年	0	0
	116	特別展「詩人・山村暮鳥展—雲もまた自分のようだ—」	4/26～6/29	1,832	1,832
	117	夏休み子ども文学館えほんのひろば「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂へようこそ」	7/19～9/7	3,570	3,570
	118	特別展「樋口一葉・その文学と生涯—貧しく、切なく、いじらしく」	10/4～12/14	5,305	5,305
	119	新春ロビー展「100万人の年賀状展」	1/11～2/11	196	196
	120	写真展「しゃんしごと人・佐々木隆二の世界 人と文とのものがたり」	1/24～3/22	1,912	1,912
	121	次年度事業準備・その他	通年	1,624	1,624
② 普 及 啓 発 事 業	122	特別展・企画展の関連事業 ①特別展「詩人・山村暮鳥展—雲もまた自分のようだ—」関連 ②「夏休み子ども文学館 えほんのひろば 「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂へようこそ」 関連 ③特別展「樋口一葉・その文学と生涯—貧しく、切なく、いじらしく」関連 ④写真展「しゃんしごと人・佐々木隆二の世界」関連	各展示の 開催時期	52	52
	123	ことばの祭典—短歌・俳句・川柳への誘い	6/28	447	447
	124	文学講座、講演会等の開催 ①佐伯一麦エッセイ講座 ②佐伯一麦 北根ダイアログ ③仙台文学館ゼミナール	通年	1,656	1,635
	125	教育機関・関係者との連携事業	通年	0	0
	126	学芸員出前講座	通年	0	0
	127	情報誌の発行	通年	996	996
	128	こどもの本の部屋の運営	通年	0	0
	129	文学館友の会の支援	通年	0	0
	130	出版物等の販売	通年	371	371
	131	土井晩翠顕彰事業	通年	904	904
	132	ミュージアムグッズ開発・販売事業	通年	272	308

○定款第4条第4号の事業(文化芸術等に関する資料の収集、保管及び調査研究)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	133	資料の収集・保管	通年	2,250	2,250

○定款第4条第6号の事業(文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	134	仙台文学館 管理運営 ①施設の維持管理 ②文学活動の場や資料の提供 ③施設貸出	通年	188,518	188,518

VIII せんだいメディアテーク

会場は全てせんだいメディアテーク(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号、第3号、第4号、第5号、及び第6号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、文化芸術等に関する資料の収集、保管及び調査研究、生涯学習の支援、文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	135	せんだいメディアテーク 管理運営 ①施設の維持管理 ②施設貸出 ③美術・映像、生涯学習活動及び文化活動にかかる情報・資料の収集、調査研究及び提供 ④視聴覚障害者に対する情報活動の支援 ⑤市民参加型事業の推進及び学校との連携 ⑥「仙台・宮城ミュージアムアライアンス事務局」の運営(共催:仙台市教育委員会) ⑦「3がつ11にちをわすれないためにセンター」の運営	通年	647,731	647,731
	136	せんだいメディアテーク ライブラリー運営・美術映像文化推進事業 ①「映像音響ライブラリー」の運営 ②「視聴覚障害者情報ライブラリー」の運営 ③資料の収集 ④「smtコレクション」の公開	通年	9,608	9,608

○定款第4条第1号、第2号、第3号、第4号及び第5号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、文化芸術等に関する資料の収集、保管及び調査研究、生涯学習の支援)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	137	せんだい・アート・ノード・プロジェクト ①地域展開事業(会場:仙台市沿岸部、中心市街地ほか) ②コミュニケーション事業(会場:中心市街地ほか)	通年	15,871	15,871
	138	展覧会事業 もうひとつの森「なにもしない」からはじめるメディアテーク	11/1~30	13,574	10,957
	139	メディアスタディーズ ①スタジオ情報発信 ②地域文化アーカイブ	通年	1,737	1,737
	140	発信・施設活用推進 ①バリアフリー・デザイン事業 ②館長発信事業 ③地域文化連携・施設活用推進	通年	4,873	4,873
	141	アーティストリサーチ	通年	547	547
	142	こどもわかものプロジェクト	10/11~15	3,008	3,008
	143	資源循環の杜へ せんだいレポート2025	通年	3,400	3,400
	144	オン・ディスプレイプロジェクト	通年	8,303	8,303
	145	smtホスピタリティ向上事業	通年	134	0
	146	コミュニティ・アーカイブ・ラボラトリー	通年	140	0
	147	ミュージアムグッズ開発・販売事業	通年	46	195

IX せんだい3.11メモリアル交流館

会場は全てせんだい3.11メモリアル交流館(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号、及び第3号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進)

分類	番号	事業名	期日	決算	
				支出	収入
	148	せんだい3.11メモリアル交流館運営 ①来館者の対応(仙台市立小学校の見学対応含む) ②事業の実施 ・震災メモリアルに関連する企画展 「渡し舟を待つ～昭和45年、藤塚」 「あの日から海辺と歩いた10年～荒井駅から青葉山への軌跡」 「声を掬う～15年目の春によせて」、他 ・震災メモリアルや地域の魅力発信にかかるワークショップ・講座等 ・館の運営に資する情報収集 ・紙媒体・ウェブサイト等による各情報発信 ③施設管理業務 ④オリジナルグッズ作成・仕入れ・販売業務 ⑤オリジナルグッズ販売にかかる徴収事務	通年	63,346	63,346